

# 北九州市民の会ニュース

## 大里地区

### 「居住ゾーン」における住宅等民間開発の住民説明について要望書を提出

2021 年 2 月 16 日、平和とくらしを守る門司区民の会より「大里地区『居住ゾーン』における住宅等民間開発の住民説明についての要望書」を北橋北九州市長に提出しました。

2021 年 2 月 5 日、企画調整局都市マネジメント政策課より、モデルプロジェクト再配置計画（大里地域）「居住ゾーン」における住宅等民間開発の住民説明（資料配布）について、関係議員への情報提供がおこなわれました、その内容は開発計画の詳細が決まり、開発業者が主体となって、周辺住民に対して、説明会に代わり資料配布するとしたものです。

この事業は北九州市による数回に及ぶ大里地区 6 校区を対象に市民説明会等が行われ、関係住民から数多くの意見が出されてきた経緯があり、北九州市及び開発事業者は関係住民への丁寧な説明が行わなければなりません。

内容は右記の通りです。

北九州市長  
北橋 健治様

2021 年 2 月 16 日  
平和とくらしを守る門司区民の会  
代表 森下 宏人  
090-9495-3902

#### 要望書

大里地区「居住ゾーン」における住宅等民間開発の住民説明について

2021 年 2 月 5 日、企画調整局都市マネジメント政策課より、モデルプロジェクト再配置計画（大里地域）「居住ゾーン」における住宅等民間開発の住民説明（資料配布）について、関係議員への情報提供がおこなわれています。

その内容は、開発計画の詳細が決まったので、開発業者が主体となって、周辺住民に対して、説明会に代わり資料配布するとしたものです。

この事業は北九州市による数回に及ぶ大里地区 6 校区を対象に市民説明会等が行われ、関係住民から数多くの意見が出されてきた経緯があり、北九州市及び開発事業者は関係住民への丁寧な説明が行わなければなりません。

下記の内容について、北九州市は開発事業者への指導を行うよう強く要請するものです。

#### 記

- (1) これまで、市の行った市民説明会は、大里地区 6 校区を対象に行われてきました。関係自治会会の説明はもとより、住民への説明会を 6 校区対象に行うこと。
- (2) 資料による説明を行っていますが、その掲示内容は、開発工事における工事車両による交通安全対策、道路汚染対策、及び騒音対策についての対策等が明らでなく、開発事業者に対して説明するよう指導されたい。
- (3) 市政だよりに併せて資料送付による説明が行われていますが、自治会未加入者への説明はどのようにされるかお答えください。
- (4) 令和 2 年 2 月 17 日の第 2 回事業者検討会で、検討会委員より指摘された問題がどのように処理されたのか、計画の変更を示すよう指導されたい。

以上

## 「コロナ緊急ホットライン（第 6 弾）」を実施！

県外含め 26 件の相談。長引くコロナ禍、生活に大打撃

### ■ 長引くコロナ禍に悲痛の声が多数

2020 年 4 月から数えて 6 回目となる「コロナ対応電話相談会」を 2 月 20 日（土）に実施しました。今回もマスコミ 2 社から取材があり、昼の TV ニュースの反響もあってか 26 件と県外からも多くの相談が寄せられました。ある自営業の方は「持続化給付金をうけたが、売り上げが一向に回復せず生活が苦しい」、契約社員の方から「会社の業績が悪化したまま。4



月以降の契約延長はなしと言われた」、シングルマザーからは「サービス業の仕事だがコロナの影響で収入減。食料支援などを友人から受けているが 2 人の子供を抱え、もう限界」といった切実な相談に加え「今はなんとか生活しているが、コロナ禍が続くと不安。」といった声も聞かれました。この間、各種の支援策をうけ何とか生活してきている方々が長引くコロナ禍でいよいよ限界に来ていることを実感させられました。

## ■ 新たな相談も・・・

政府がコロナワクチン接種の具体的な方針を打ち出した関係で「以前、腰痛で注射をした時、副作用が出た。ワクチンは打ちたいが心配」「特殊な持病があるが、ワクチン接種は大丈夫か？」といったワクチン副作用に関する相談もありました。生保受給者から「国会で野党が訴えている2回目の給付金は出るのか？自分達は前回同様、支給対象なのか？」といった期待と不安の問い合わせもありました。さらには、社協の貸付金について窓口対応の冷たさや不誠実さに怒りの声が寄せられました。

## ■ 無策の政府コロナ対応・・・

今回も相談者に「政府の対応」について可能な限り、訊ねました。「飲食や観光業などへの支援が優

先されているが、他にも困っている業種はある。平等な対応を」「検査体制、医療体制の充実が必要」「自助（自己責任）に頼らない社会の構築を」など政府の対応に疑問を呈する意見が多数を占めました。2回目の緊急事態宣言も解除さえつつありますが、今回の相談会を通じて私たちがこの間、訴えている「感染防止と医療体制の充実。そして、十分な支援を的確に迅速に継続して行うこと」の重要性をあらためて認識させられました。さらに声をあげていく運動とともに困窮する方々を1人でも多く救うべく、今後も相談会を継続して実施していきたいと思えます。

**今後の相談会予定「生活保護110番」(無料)**

日時：3月16日(火)10時～17時

☎：562-3966 もしくは 562-3967 へ

## 北九州憲法共同センター 第7回総会



2021年2月20日14時から小倉北区ムーブ大セミナー室で北九州憲法共同センター第7回総会が開かれ67人の仲間が参加しました。市民と野党の共同で統一候補を作り総選挙を勝利しようをスローガンに北九州憲法共同センター第7回総会が開かれ67人の仲間が参加しました。

総会終了後の記念講演は、戦争させない・9条壊すな！総がかり実行委員会共同代表の高田健氏が、「今度こそ、市民と野党の共闘で野党連合政権を！」と題して約1時間じっくりとわかりやすく話してくれました。

司会進行は若松新婦人の大内さん、挨拶と議案の提案は運営委員の前田憲徳弁護士、市職労の永野会計監査が会計監査報告の後、すべての議案が満場一致で採択・確認されました。その後、高田健氏の講演、閉会のあいさつは、健和会労組安達委員長が行いました。

(堀田和夫氏FBより)

## 春闘要求前進をめざす地域総行動

2021年北九州春闘共闘連絡会と北九州地区労連は、2021年春闘要求前進をめざす地域総行動を2月25日(金)戸畑駅での早朝宣伝、小倉駅前広場での退庁時宣伝行動を取り組むと共に、労働基準監督署、北九州市雇用政策課、北九州商工会議所等に全労連統一要請書及び独自要請書の提出と懇談など終日行動を展開しました。



コロナ禍による緊急事態宣言が出されている中での行動となり、要請先からはコロナ対策として参加人員の制約もありましたが、エフコープ生協労組、福建労、健和会労組、北九州市職労、ポポロ労組、北九州地域ユニオン、全教北九州、年金者組合等から延べ34人の組合員が参加しました。

寒の戻りで雨も降る中での宣伝行動となりましたが、参加者は元気いっぱい頑張りました。「ありがとうございます。」「頑張ってください。」と声をかけて受け取ってくれる方もいて、元気をもらう宣伝行動となりました。(堀田和夫氏FBより)

## 平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F

Tel 093-592-5000 FAX093-571-4346

http://siminnokai.sakura.ne.jp

e-mail:koe@siminnokai.com

